

ふまのとう

2月8日秋田県認知症疾患医療センター市民公開講座を開催しました



※開催内容については3ページをご覧ください。

高齢者やハイリスクの 前立腺肥大症の方に WAVE水蒸気治療始めました！



副院長・泌尿器科 石田 俊哉

◎WAVE水蒸気治療とは？

これまでは、前立腺肥大症の手術と言えば、経尿道的前立腺切除術(TUR-P)や経尿道的前立腺核出術(HoLEP)が主流でした。どちらも効果的な手術ですが、手術時間の長さや出血のリスクがあり、高齢者やハイリスクの方には不向きでした。

2022年9月から、経尿道的水蒸気治療(WAVE治療:Water Vapor Energy Therapy)が保険収載され、当院でも昨年から治療を開始しました。この手技は約10分という短時間で終わり、出血もほとんどないため、抗凝固剤を服用されている方でも休薬することなく行える身体に優しい手術です。入院期間も1～2泊と短いことも特徴です。

◎手術方法

この手術は、肥大した前立腺内に水蒸気を注入し、水蒸気の熱を利用して前立腺を退縮させる低侵襲な手術です。前立腺内に送り込まれる水蒸気は103℃ですが、体内で冷やされ水に戻ります。この時に発せられる熱エネルギーが肥大組織に影響し、細胞を壊します。壊死した細胞が1～3か月をかけて自然に体内に吸収されることで、排尿症状を改善します。排尿状態の改善は、3～4週間後から始まります。手術は全身麻酔、腰椎麻酔のいずれでも可能です。手術翌日には食事や歩行が可能となり、すぐに退院が可能です。尿閉(排尿ができない状態)の方は尿道カテーテルを留置したまま退院となり、数週間後に外来で抜去します。

◎手術適応

高齢者、抗凝固剤服用者、心肺機能不良などで手術をあきらめている方にも、経尿道的水蒸気治療手術は可能です。いつでも受診して相談下さい。



市民公開講座開催について

令和6年度秋田県認知症疾患医療センター市民向け講演会

◆日 時:令和7年2月8日(土)10:00~11:30

◆会 場:5階 講堂

令和6年度の秋田県認知症疾患医療センター市民公開講座は、当院の講堂で市民の方をお迎えして開催しました。テーマは「いつまでも元気においしく食べるために～健康寿命をのばす食べる力～」、プログラムとしては、市立秋田総合病院の山田管理栄養士より「元気な口でおいしく食べるために!～オーラルフレイル予防の食事と嚥下障害のある方の食事～」、次に市立秋田総合病院の高頭言語聴覚士より「いつまでも食べるために～摂食嚥下障害について～」をテーマに講演し、最後に様々な職種がパネリストとなりディスカッションをするシンポジウムを行いました。

山田管理栄養士の講演ではオーラルフレイルの説明・予防、バランスのとれた食事の重要性、また嚥下障害の説明・おすすめの食事内容など管理栄養士視点での説明があり、口の機能維持・向上に努め、よく噛んでしっかり栄養をとる大切さを学びました。高頭言語聴覚士の講演では動画を使用した具体的なオーラルフレイルと嚥下障害の説明、オーラルフレイルチェック、参加者とともに予防体操を行いました。摂食嚥下障害は基本的には治らない症状であり、その前段階のオーラルフレイルに気づくこと、予防することの大切さを学びました。

シンポジウムではパネリストとして医師・管理栄養士・言語聴覚士・精神保健福祉士・認知症看護認定看護師がそれぞれの立場からの意見・思いが発表され、参加者も興味深く聞き入っていました。講演会後も参加者から質問で声をいただくなど、活気ある実り多い講演会となりました。



部署紹介

秋田県認知症疾患医療センター

市立秋田総合病院では秋田県からの委託を受け、平成28年10月から秋田県認知症疾患医療センターを開設しています。認知症は誰でもなりうる身近な病気で、他の病気と同じく早期発見が大切です。認知症になっても、今までのような生活を維持出来るようにするためには、正しい知識、適切な治療、環境を整えることが大切になります。当センターでは以下のような取り組みを行っております。



●もの忘れ外来

平日毎日診察を行っています。画像検査や認知機能検査等から鑑別診断を行い、適切な治療方法を検討していきます。

●鑑別診断後支援

もの忘れ外来で診断後、ご自宅での生活や環境を整えるために精神保健福祉士と面談を行います。お薬をきちんと飲み続けられるような体制をつくること、外出の機会を持ち他者との交流を図ることなど、医療だけではなく福祉のサービスも活用できるよう相談をしていきます。

●笑顔☺カフェ(認知症カフェ)

年5回当院講堂にて認知症カフェを開催しています。認知症やそれにまつわる講義を聞きながら、認知症のある方やそのご家族、専門職と一緒に日頃の思いを語る場となっています。

認知症になっても笑顔で生活出来るように、私達認知症疾患医療センター職員はこれからの生活を一緒に考えさせていただいております。受診のご希望やお困りのことがありましたら、いつでもご連絡ください。

チーム紹介

認知症ケアチーム

認知症ケアチームは、2016年6月にチームを結成し、『認知症による行動・心理症状や意思疎通の困難さが見られ、身体疾患の治療への影響が見込まれる患者に対し、多職種が対応することで、認知症の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられること』を目的として活動しています。チームメンバーは、精神科医師、認知症看護認定看護師、精神保健福祉士、薬剤師で構成され、主治医・病棟看護師と共に、認知症のある患者さんの入院による混乱を予防・緩和するための支援を行っています。

チームカンファレンスと病棟回診は毎週月曜日に行っています。患者さんの情報を収集し、多職種でその情報を共有、その後、患者さんのもとへ訪問し入院環境や実際に行われているケアに認知機能の低下を促す要因がないかなどラウンドし、確認しております。



患者満足度調査について

入院

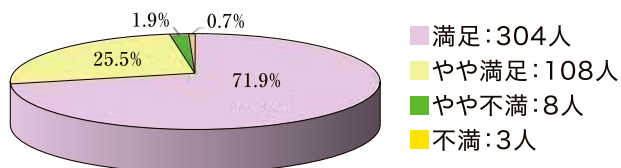
ご意見

- 生年月日、名前の確認が何回もあり、医療ミスが起こらないよう、徹底した管理がすばらしいと思った。ありがとうございました。
- 医療事故、患者間違いの防止に努めております。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 薬の管理、体の拭き取り等、きめ細かな看護をしていただいた。フロアのスペースが広く、リフレッシュや体力回復のための散歩に活用できた。

ご要望

- 何回か入院していますが、いつもスタッフの方が優しくありがたいです。色々な感染症が流行しているので面会の制限は仕方ないとは思いますが、もう少し面会の時間が長くなればいいなと思います。面会のルールが少し緩和されると嬉しいです。
- 季節を問わず、様々な感染症が流行しているため、現在の面会ルールでの面会をお願いしております。今後状況を見ながらルール変更等、検討してまいりたいと思います。

【入院】Q: 今回の入院の全体的満足度は?



「満足」が71.9%、「やや満足」が25.5%、あわせて97.4%となり、今回の満足度調査の満足度は97.4%となりました。

外来

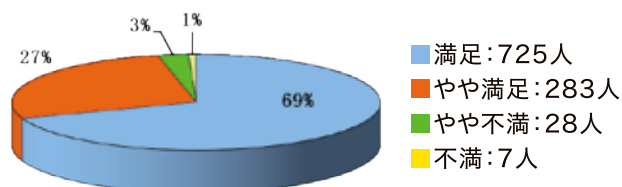
ご意見

- 医師の細かな説明があってわかりやすいです。
- 駐車場がやっとスムーズに利用できるようになってよかったです。前よりすごく便利になりました。いつも大変お世話になっております。

ご要望

- 自動精算機の混雑が解消してくれば良いと思います。
- 現在、会計窓口でのお支払いも対応しており、自動精算機と会計窓口へと誘導する人員も配置しております。
- いつも採血がこみあっていてもう少しスムーズにしてほしいです。
- ご不便をおかけしております。混雑解消のため、診察時間60分前を目安に検査の受付窓口にお越しくださいますようご協力お願いします。

【外来】Q: 全体的に当院を利用していたか?



「満足」が69%、「やや満足」が27%、あわせて96%となり、今回の満足度調査の満足度は96%となりました。

まとめ

- 11月にグランドオープンし、平面駐車場の完成やバスの乗り入れが開始し、利便性が向上しました。今後、より良い医療を提供できるよう、ご意見を参考にして改善していきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

CT部門受賞について(放射線科)

放射線科 東海林 綾

昨年8月に開催されたSIEMENS社によるSOMATOM研究会主催の東北SOMATOM Cup2024のClinical sessionにおいて、「Dual Source Dual Energy 撮影による冠動脈ステント内腔評価」という研究演題を発表し、Gold Awardを受賞させていただきました。CT検査にてステント治療を行った後の冠動脈評価を行う際、ヨード密度画像で、ステントを除去した画像を作成することで、内腔評価の一助になる画像を提示できる、といった内容の研究発表です。CT検査は侵襲性の少ない検査ですので、CT検査でより多くの有用な情報を得ることは患者さんの負担の軽減につながるものと考えられます。今回は循環器、心臓領域の研究発表ではありましたが、他の領域においても、有用な画像情報を提示することができるよう、研鑽を積んでいきたいと思います。



放射線科 佐藤 真孝

CTの画像というと身体の輪切りの画像をイメージされる方が多いと思いますが、私たち放射線技師は、輪切りの画像を撮影する前に、その撮影範囲を決めるために必ずレントゲンのような画像の撮影を行っています。またその画像から、CT装置上で患者さんの体格を認識し、輪切りの画像をどんな体格の方に対しても同じような画質で撮影できるようにX線量の微調整を行っています。

一昨年CTの研究会に参加した際に、そのレントゲン画像を撮影する向き(お腹側から背中側またはその逆)が、輪切りのCT画像を撮影する際のX線量と画質に影響を与えることを学んだことから、今回は当院で使用している2台のCT装置ではそれぞれどんな影響があるかを検討しました。それによって、当院の2台のCT装置でそれぞれ影響が異なることがわかり、当院でCT検査を受けられる患者さんの被ばく線量を最適にするためのレントゲン画像の撮影方向を明らかにすることができました。

登録医のご紹介

ゆうきクリニック

◆診療科目:

産科・婦人科・一般内科



院長
下田 勇輝

2023年4月1日に山王に開業いたしました。

院長の下田勇輝と申します。市立秋田総合病院(旧病院のさらに前の建物)で生まれ、川尻、山王で育ちました。医師を志した時から「地元開業で地域貢献をする」ことが目標の一つでもあったため、まずはそのスタートに立つことができました。

ホームページにも公開している、私の最終目標「秋田の女性が日本で一番輝き、幸せな人生をおくこと」のなかでも、とりわけ地元秋田市、市立秋田総合病院の医療圏内への想いは強いものがあります。

私の専門は産婦人科、特に更年期、思春期分野、産科です。女性診療が中心となりますが、発熱/感染症外来も併設し、地域ニーズにこたえられるような診療を継続していきたいと思っています。

動線をスムーズにし、在院時間なるべく短縮できるように、そして在院中は不快な思いをしないようにと設計したつもりではありますが、なかなかうまく回らない部分もありますし、診療内容によってどうしてもお待ちいただく時間が長くなってしまう場合もあります。コントロールできる部分とできない部分があるため、なかなか難しい問題だなと感じています。

日々、スタッフと共に知識のアップデート、システムの改善を検討し、思春期から老年期まで幅広い患者様に利用しやすい、暖かい雰囲気クリニックを作っていけたらと思っています。

院長(私)もまだまだアラフォーです。これから20年、30年(は言い過ぎかもしれませんが)と頑張っていく所存ですのでよろしくお願いいたします。



診療時間 月 火 水 木 金 土

9:00~12:00 ● ● □ ● ● □

14:00~18:00 ● △ / △ ● /

□・・・9:00~13:00 △・・・15:00~19:00

休診日: 水曜午後、土曜午後、日曜・祝日



院内教室・健康講座のお知らせ

◎会場は全て5F講堂

講座名	開催予定日	参加費/申込
みんなの健康広場	毎月第4金曜日 14時00分～15時00分 ※7・8月除く	無料/不要
糖尿病教室	原則毎月第2火曜日 13時30分～15時00分	無料/不要
腎不全教室	原則毎月第2火曜日 15時30分～16時00分	無料/不要
母親学級	毎月第3水曜日	無料/申し込み: 予約センターで電話で受け付け 問い合わせ: 産婦人科外来
転倒予防教室	年2クール(1クールにつき4回実施)	骨密度検査費4,500円/必要
呼吸教室	年6回予定	無料/不要
肝臓教室	年6回予定 火曜日予定	無料/不要
笑顔カフェ	年5回予定 木曜日予定	無料/不要
がんサポート教室	年3回予定	無料/不要
IBD教室	年2回予定(第1回5月28日開催予定)	無料/不要
こころの教室	年2回予定	無料/不要

◎問い合わせ先は医事課へ

マイナ保険証をご利用ください

マイナンバーカードの
保険証利用の申込みは

医療機関・薬局の 受付でもOK!!

マイナンバーカードを医療機関・薬局にお持ちいただくだけで、
健康保険証として利用するための申込み手続きや、実際に利用いただくことが可能です!



顔認証付きカードリーダーにマイナンバーカードを置く

同意取得
(お薬情報など)
本人確認
(顔認証等)

保険証登録未実施の場合次の画面へ



※カードリーダーのメーカーにより画面が異なります

この画面からお申込み

登録完了!!

マイナンバーカードが
保険証として
利用可能に!



※顔認証付きカードリーダーの機種によっては本人確認や同意取得の必要となるタイミングが、異なる場合があります。
※申込完了までに少々お時間をいただく場合がございます。
※転職・転居等により保険者が変わり手続きが終了していない場合などには、マイナ保険証で受診いただけないことがあります。

利用

同意取得
(お薬情報など)

お手数ですが、再度、同意取得画面の操作をお願いします

健康保険証利用の
申込みのお問合せ先



マイナンバー総合
フリーダイヤル

0120-95-0178

5番を選択のうえ、音声ガイダンスにしたがってお進みください。

受付時間(年末年始を除く)

平日: 9時30分～20時00分
土日祝: 9時30分～17時30分

出典: 厚生労働省HPより

お知らせ

路線バス乗り入れ案内について

1階西側ロータリーとG階東側ロータリーにバス停を設置しております。
敷地内において、バスの乗り降りがで便利さが向上しましたので
是非ご利用ください。



電話番号の変更について

ナビダイヤルを導入し、電話番号が変わりました。0570から始まりますので、お掛け間違いないようにご注意ください。
また、当院からの電話も下記の番号での着信となりますので、ご対応いただきますよう、よろしくお願い致します。

電話番号 0570-01-4171

診察前採血の混雑解消のご協力について

日頃より採血室待合の混雑のため、ご迷惑をお掛けしております。診察前の検査(採血、採尿)がある方は、混雑解消のため、診察時間の60分前を目安に、検査の受付窓口にお越しくださいようご協力をお願いします。

編集・発行/市立秋田総合病院 令和7年3月15日発行

〒010-0933 秋田県秋田市市川元松丘町4番30号 ナビダイヤル: 0570-01-4171・Fax: 018-866-7026

E-mail: ro-homn@akita-city-hospital.jp https://www.akita-city-hospital.jp/

